



◆◆◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 29 号 2014/8/12 発行）

◆◆◆◆ Institute for International Monetary Affairs (IIMA)



<http://www.iima.or.jp/>



※本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから→ <http://get.adobe.com/jp/reader/>



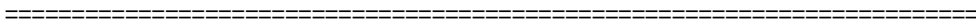
1. 理事長 行天豊雄のコラム 『活発化する中国の国際経済戦略』

ここ数年、急速な国力の伸長と国際的地位の高まりと表裏をなして、中国の世界経済戦略が著しく活発になってきた。その積極性と戦略性は今迄と全く様変わりである。それは広汎多岐に亘っ…

（株式会社マネーパートナーズへの寄稿）

（全文はこちらから）

<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2014/20140812gyoten.pdf>



2. 経済調査部長 兼 開発経済調査部長 佐久間 浩司のコラム 『世界経済 2014 年の中間ラップ』

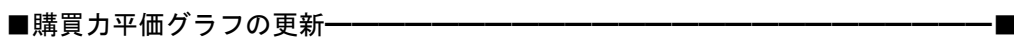
2014 年中間ラップといっても、年初立てた成長見通しのレビューではない。半年が過ぎて、今どんなことが世界経済の話題になっているかという話をしたい。

6 月末に参加した ICCBE の空気…

（IIMA メールマガジンへの寄稿）

（全文はこちらから）

<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2014/20140812sakuma.pdf>



■購買力平価グラフの更新

<http://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>

(ドル円) (ユーロドル) (ユーロ円) を掲載しています。

■ 今月の新着レポート

1. 「アジア太平洋金融フォーラム (APFF) の取組み」

当研究所が参加しているアジア太平洋金融フォーラム (APFF) の取組みについて簡単に紹介する。こういった会議での議論が、今後のアジア太平洋地域における金融資本市場の発展に寄与することが期待される。

http://www.iima.or.jp/Docs/topics/2014/262_j.pdf

2. 「ブラジルの貸出金利はなぜ高いのか」

ブラジルは高金利の国として知られている。ブラジルの貸出金利の高さの原因のひとつとして預金準備率の高さに起因した預金準備率の高さが挙げられる。効率的な金融仲介を実現するために、今後の預金準備率制度の見直しが期待される。

http://www.iima.or.jp/Docs/topics/2014/261_j.pdf

3. 「CAPITAL in the Twenty-First Century が示す世界」

パリ経済学校のトマ・ピケティ教授の著書「CAPITAL in the Twenty-First Century (21世紀の資本論)」が内外で話題になっている。

本書の第一の特徴は豊富な図表である。普段、なかなか目にすることがない19世紀からの所得分布や資本蓄積の推移が示されており、説得力を感じる。そして、第二の特徴は、ピケティ教授（以下では敬称略）の博識ぶりだ。本論はもちろんのこと、様々な議論がサイドストーリーとして挿し込まれており、筆者も多くの「発見」を得ることができた。すべてを紹介することはできないが、以下では重要な図表を紹介しながら、本書の魅力をご紹介したい。

http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2014/NL2014No_27_j.pdf

4. 「A Decade after the Birth of BRICs : Developments in Russia and Other Three Countries」

「BRICs 誕生 10 年～ロシアと 3 カ国の足取り」の英文版です。

http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2014/NL2014No_26_e.pdf

5. 「欧州と韓国におけるオフショア人民元市場拡大の意味」

2014 年上半期は、欧州、韓国で人民元決済銀行の指定や設置決定が相次いだ。2009 年にクロスボーダー人民元の貿易決済が開始して以降、香港を中心に人民元のオフショア市場が発展してきているが、今回の人民元国際化の動きは何を意味するのか、検討する。

http://www.iima.or.jp/Docs/topics/2014/260_j.pdf

■今週のキーワード

★預金準備率

★21 世紀の資本論

★オフショア人民元

レポートに関連する専門用語の参照はこちらから

<http://www.iima.or.jp/Docs/keyword/keyword.pdf>

■今月の IIMA

立秋とは名ばかりの猛暑が続きますが、地方予選から甲子園に舞台を移し、熱戦を繰り広げる高校球児からもらう元気で暑さを乗り切る毎日です。

外国の学生が夏休みを利用して IIMA を訪れることがしばしばあります。先月にはロシアの 4 つの大学（サンクトペテルブルク大学、ロシア国立人文大学、モスクワ大学、極東連邦大学）から合計 11 人の学生がサマープログラムの一環として IIMA を訪れ、研究員と交流を図りました。また IIMA ではこのところ毎夏米国の大学よりインターンシップの学生を受け入れています。今夏は 2 人の学生が IIMA の活動に 6 月より加わっています。双方にとって実り多い機会ですが、夏休みも終わりに近づき、今月は 2 人とも“卒業”の予定です。

【バックナンバー】

<http://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>

【次号】

2014 年 9 月 10 日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

◇発行◇*****

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱東京 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <http://www.iima.or.jp>

***** Copyright (C) IIMA All Rights Reserved. *****